

2015年

新年のごあいさつ



新年、明けましておめでとございます。

市民の皆さまには、新春を迎えられ、お慶び申し上げますとともに、本市発展のため、ご尽力いただいておりますことを感謝申し上げます。

さて、昨年末には、衆議院議員解散総選挙があり、国の骨格がしっかりとでき上がりました。地方で政治行政に携わっている者にとっでは、国の方針が揺らいでいると、振り子が少し揺れるだけで、その何十倍もの揺れが地方を襲ってきて右往左往させられます。重要案件が山積みしている本市にとっでは、我々が必死になって、頑張るのは当たり前ですが、国と県が一緒になって、課題解決にむけて、協力、尽力していただかなければなりません。

そのためにも、政治に関わっておられるみなさんの政治的・行政的ご支援が是非とも必要になって参ります。一人の力がたとえ小さくとも、ふるさとの創生を力強く前進させるためには、団結してパワーアップしなければならぬと



四国中央市長
篠原 実

「オール四国中央市」

思います。

また、幸いにも、私にとりましては、愛媛の国会議員のみなさんは、長年の付き合いであり、人間的にも温かな関係にあり、信頼できる友人でもあります。

今年は、本市の懸案解決に、全力投球で取り組んでいく覚悟であります。マスケットキャラクターの「しこちゅ〜」にあやかっただけで、あつたかな四国中央市を目指して、市民の皆さま方と一緒に、一歩、二歩と前進させていきます。オール四国中央市で、総力戦として、各界各位、市民の皆さまのお力添えを切にお願い申し上げます。



新年あけましておめでとございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、市議会に對しまして温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

顧みますと、昨年はノーベル物理学賞に日本人3人の同時受賞やソチオリンピックでの日本人選手の活躍、経済指標の好転と明るいニュースのほか、原発汚染水問題、あらたに創設された特別警戒下での広島土砂災害など、深刻な問題も相次ぎ、不安な一面を感じる年でもありました。また、政治経済面におきましては、アベノミクス効果による7年ぶりとなる株価の上昇、急激な円安、衆議院の解散総選挙、消費税率の引き上げなど、経済への影響は依然として不透明な部分もあります。

こうした中、国においては人口急減・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に對し、政府一体となって取り組み、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的



四国中央市議会議長
篠永 誠司

「市民に開かれた
議会を目指して」

で持続的な社会を創生できるよう「まち・ひと・しごと創生本部」が設置されております。地方においても、引き続き、行政の効率化・簡素化を図りながら、積極的かつ弾力的な経済対策に取り組んでいくことが急務であると考えております。

市議会では市の意思決定を行う議決機関として、市民福祉の向上に努める中、議会改革にも取り組んでおり、昨年は議会報告会を3回開催し、皆さまから市政に対する率直なご意見をいただいております。

今後、私たち市議会は、市民の代表として、その役割と責任の重さを自覚し、決意も新たに、人がまんなかとなる「人を結ぶ心」を結ぶ、あつたか協働都市の実現にむけ、全力を尽くしてまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

本年が、皆さまにとりまして幸多き素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。